

活動内容のご紹介

～ 令和6年11月23日（土）「さわって、作って、動かして建設業体験イベント2024」～

弊社はN-EXPO活動の一環として、京都府主催で舞鶴市にて開催された「さわって、作って、動かして建設業体験イベント2024」に、国土交通省近畿地方整備局福知山河川国道事務所様の業務委託の一部として「浸水模型による水害体験」及び「浸水VRシミュレーションによる避難体験」をコンテンツとして出展し、防災教育を実施しました。

親子連れを中心とした多くの方が当該ブースをご訪問くださり、熱心に水害再現の様子を見入ったり、VRシミュレーションで避難を体験されたりしました。

ご訪問くださった方からは「模型は初めて見ました。すごくわかりやすいつくりで水の流れを幼い息子も息をのんで見ていました。」「分かりやすく説明して下さり親子共々学べました。ありがとうございました。」「早めの行動をしようと思う。」等の感想を頂戴し、防災意識の向上に貢献できたかなと思っております。

また、アンケートでは『テレビでまちに水があふれている動画を見た時と、模型を使ってまちに水があふれているのを見た時では、どちらを見た時のほうが「大雨がふったらあぶないな」と思いましたか?』という質問をしており、49%の方が「模型で見る」方が危ないと感じる、38%の人が「同じくらい「あぶないな」と思う」を選択されており、模型による防災教育が効果的であることも改めて確認できました。

今後もこのような活動を続け防災意識の向上に寄与していきたいと思っております！

国土交通省近畿地方整備局福知山河川国道事務所様HPでも当日の様子が紹介されています！

<https://www.kkr.mlit.go.jp/fukuchiyama/news/2024/e44i8t0000000uls-att/kensetsugyoevent2024.pdf>



「浸水模型による水害体験」



けんせつぎょう「建設業」と「ぼうさい げんさい」の「防災・減災」の「かんけい」関係とは？

画面の様子



「浸水VRシミュレーションによる避難体験」